

# 議会運営委員会協議結果

日時：平成25年5月24日（金）  
開会：午前10時00分  
閉会：午前11時56分  
場所：議会会議室

## 1. 議会選出各種委員の選任について

- 【久世孝宏委員長】 現時点での各会派の希望を聞きたい。
- 【新美保博委員】 委員の派遣先には希望なし。
- 【石川英之委員】 同じく希望なし。
- 【竹内功治委員】 民生委員推薦会希望。
- 【山本半治委員】 都市計画審議会以外がいただければ。
- 【沢田清委員】 都市計画審議会希望。
- 【松本如美委員】 都市計画審議会希望。
- 《休憩》
- 【久世孝宏委員長】 会派の希望を取り入れた結果、  
半田民生委員推薦会へ、市民ネットから1名、公明党から1名、  
半田市都市計画審議会へ、至誠クラブから2名、真政会から1名、創政会  
から1名、日本共産党から1名、  
半田市青少年問題協議会へ、真政会から1名  
という割振りとします。  
各委員の氏名は、5月30日（木）までに事務局へ報告してください。  
    了承
- 【新美保博委員】 協議会、審議会等の報告を行うのか。行わないと代表者のみが知っている  
ことになる。  
    《休憩》
- 【久世孝宏委員長】 3委員会については、学識経験者、団体代表者の方も参加する会議であり、  
全員協議会等で代表の委員に報告をしてもらう。その他の委員会等につ  
いては、資料等での報告とする。  
    了承

## 2. 特別委員会の設置について

- 【久世孝宏委員長】 特別委員会のテーマについては、会派持ち帰りとし、テーマがあれば委員  
会を設置する。
- 【新美保博委員】 必要があれば設置すればよいが、次回の議会運営委員会で取り上げるにし  
ても質疑応答があると思う。それなりの提案をしてもらわないといけない。
- 【松本如美委員】 18日の決定会議の前に一度会議を開くこと、会派で特別委員会の設置の  
必要性も検討する必要がある。設置するなら委員長として腹をくくってプ  
レゼンを行うくらいの参加にしたらどうか。
- 【沢田清委員】 自分も特別委員会をやりたいという希望があり、プレゼンも含めて行いた  
い。
- 【石川英之委員】 テーマがないわけがないと思っている、設置できるものを設置しないのは  
議会がサボっていること、設置ありきで進むべき。
- 【竹内功治委員】 しっかりしたプレゼンを行い、協議し決定してもらえればよい。  
    《休憩》
- 【久世孝宏委員長】 特別委員会のテーマについては、6月6日（木）までに各会派でテーマ及  
び概要を協議し、書面で事務局に提出する。

事務局はテーマをまとめ、各委員へ配布する。

6月13日（木）10時から議会運営委員会を開催し、テーマについて意見交換する。

6月18日（火）の議会運営委員会で設置及びテーマを決定する。

了承

### 3. 閉会中の調査事項について

【久世孝宏委員長】 議会運営委員会の調査事項テーマについても、特別委員会と同様の日程で併せて協議していく。

了承

### 4. 政策調査研究プロジェクトの活動について

【中村宗雄議長】 平成23年度の議会運営委員会の調査事項で事業評価を取り上げ、多摩市と茅ヶ崎市のいいとこ取りで昨年度評価を実施し、見直しも行ったが、今年度前半で事業評価の抜本的組み直しと、後半で評価基準である市民ニーズを如何に捕まえていくのかについて研究してほしい。

【松本如美委員】 実際実施してみて、不具合を微調整してきた。前回のものが100点だと思わないが、抜本的見直しというイメージがわからない。

【中村宗雄議長】 事業評価は多摩市と茅ヶ崎市をベースに半田市流にアレンジしものだが、両市を土台としたものかどうかがどうかを含めて検討してもらいたい。また実施時期も予算ができてからでは遅く、昨年1年に捕われることなく仕組みの見直しをしてほしい。

【石川英之委員】 議長からの要請を受けてプロジェクトが動いている形となっている。プロジェクトの活動自体も動きやすいものとなるよう、要綱の中身も含めて変更すべき点はある。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 政策調査研究プロジェクトは、一旦解散し新しいメンバーを選任する。

了承

《休憩》

【久世孝宏委員長】 座長は至誠クラブにお願いする。

了承

【久世孝宏委員長】 各会派のメンバーについては、5月30日（木）までに報告する。

了承

【久世孝宏委員長】 政策調査研究プロジェクトの委員は、これまで慣習で特別委員会の委員との兼務を避けてきたが、これを撤廃し兼任を可とする。

テーマについては、議長から事業評価の抜本的見直しを検討してほしいとの申し入れがあり、議会運営委員会として政策調査研究プロジェクトに検討をお願いする。

要綱第6条、表決の項目については、今後議会運営委員会で議題として検討していきたい。

了承

【新美保博委員】 議長からは2つの事柄について提案があったが、テーマを2つとするのか。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 テーマは「事業評価の抜本的見直しと市民ニーズを掴みこんでの評価基準に関すること」とする。

了承

## 5. 費用弁償について

- 【久世孝宏委員長】 予算上は変わらないが、数字の表記を変えた。
- 【新美保博委員】 資料の表記を変えるだけか。
- 【松本如美委員】 費用弁償の額は条例等でうたっておらず、ある意味議会の中で我々が付けたものではないか。
- 【新美保博委員】 平成14年度に補助金の10%カットがあり、費用弁償についても予算がカットされたが、今になって表記を10万円から9万円に変える必要は何故か。
- 【久世孝宏委員長】 毎年議会運営委員会で費用弁償の確認をしており報告をしているが、逆にこれまで予算が変わっていたのに、なぜ10万と表記していたのかということになる。
- 《休憩》
- 【久世孝宏委員長】 費用弁償については、常任委員会90,000円、議会運営委員会と特別委員会45,000円の予算となっており、この内容で行きたい。
- 了承
- 【松本如美委員】 費用弁償は主に視察費用と思うが、常任委員会は2泊3日、最近は県内視察を必ず行うことが固定化されている。財政厳しい折であり、泊数、県内視察のみなど柔軟に対応してもらいたい。
- 【新美保博委員】 テーマがあるから行くのであって、無理にテーマを作る必要はない。必要ならば自費でも行けばよい。
- 【中村宗雄議長】 委員長連絡会議でそのような主旨のことを言おうと思っていた。行政視察は手段であり、目的は課題があり、先進事例を見て政策提案すること。

## 6. 半田市議会議員親睦慶弔規程について

- 【久世孝宏委員長】 6月18日（火）議会運営委員会で病氣見舞金だけでなく、規定全般に関わる意見を聞きたい。
- 了承

## 7. その他

### (1) 議会事務局担当、事務分担について

- 【久世孝宏委員長】 議会事務局の事務分担は報告のとおり。
- 了承

### (2) タブレットPCのデモについて

- 【久世孝宏委員長】 開催については異議はないだろうということで事務局と話を進めてきた。これを公務扱いとするのか議題としたい。
- 【石川英之委員】 試行期間中であるが、皆さんに知っておいてもらうべきこととして、公務扱いで議長から出席要求をすべきと思う。
- 【沢田清委員】 今後の議論について足並みを揃えるべきと考え、公務扱いにすべき。
- 【新美保博委員】 議会が試行と認めており行うべき。問題として他の業者も何故やらしてくれないのかということが起こる。
- 【久世孝宏委員長】 あくまでデモの話しがあったということであり、この業者と今後も話を進めていくということではない。
- 【中村宗雄議長】 端末を売ろう、システムを導入しようというのではなく、実際どのようなことができるのかを見せていただくものであり、特定のメーカーを意識する必要はない。
- 【新美保博委員】 周りから何故あのメーカーなのかと見られることもあり、議会として公式の行事にしているのかという危惧は持っている。
- 【松本如美委員】 公務にするなら目的をはっきりと明記すべき。主旨とデモの限界をはっき

りとさせておくべき。

【石川英之委員】 タブレットPCを使った勉強会と考えれば、メーカーを気にすることもないし、どこかの大学教授を招くのと同じ。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 タブレットPCのデモについては、議長名で議員全員に案内を出すのが、公務扱いとしない。会派全員が出席できるよう調整を進めてもらいたい。

了承

### (3) その他

【中村宗雄議長】 市民の声で私用で議会を欠席することは何事だという意見があり、市民の誤解を招かないためにも、議員の欠席理由を病気、私用の2つから、病気、忌引、私用、出産の4項目に表記を改めたい。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 会議の欠席状況の理由欄には、病気、私用、忌引、出産という項目で運用していく。

了承

【石川英之委員】 今後の議題として役員選挙の正副議長選挙に関し、所信表明の在り方について、時期、投票に不備が見られるので、法的に認められる範囲で見直しをしてもらいたい。

【久世孝宏委員長】 提案を議題として取り上げることに異議はないと思うが、案がないと話が進まないで、正副議長の預かりとし案を検討してもらいたい。

【新美保博委員】 提案者から問題を提起してもらい、みんなで話し合った方が検討がしやすい

【松本如美委員】 1年後のことであり、じっくり行えばよい。公職選挙法を無視できないから半田市の紳士協定を作ったのであり、ごっそり変えることは難しい。

【久世孝宏委員長】 真政会より課題と思われる項目を議会運営委員会に提案してもらい、議論していく。

了承

【中村宗雄議長】 教育部長より南吉生誕100年記念のPR用ポロシャツの購入依頼があり、議員全員での購入とクールビズ期間中の着用を協議願いたい。

【松本如美委員】 賛成です。ただしその時だけしか着られない一過性のものはデザインを考えてもらいたい。

【石川英之委員】 教育部の提案はPRであり、ポロシャツの購入以外にも是非ワッペンを作ることも考えてほしい。ほかのポロシャツにも利用できる。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 議会としてポロシャツの購入に協力していく。

了承